

# 年間活動報告

- 4月 2日(日) 合同パトロール(宿河原さくら祭り)
- 6月 17日(土) 合同パトロール(向ヶ丘遊園駅～生田緑地周辺)
- 7月 1日(土) PTA情報交換
- 7月～8月 夏祭り&盆踊り
- 9月～10月 運動会&文化祭
- 9月23日(土) 自然体験のつどい(生田緑地中央広場・科学館)
- 9月30日(土) ふれあいミュージックフェスタ(多摩市民館大ホール)
- ※ なお、毎年9月に予定している「2万歩あるいてみませんか(多摩川ウォーキング)」は台風のため中止となりました。
- 11月 4日(土) 全体会議(研修会)多摩警察署(防犯少年係)新谷警部補
- 11月 18日(土) 多摩区民祭(生田緑地中央広場周辺)
- 12月 16日(土) 合同パトロール(登戸駅周辺)



PTA情報交換



菅城下盆踊り



生田地区親子運動会



全体会議(研修会)



自然体験のつどい

多摩区民祭

# 多摩ふれ



多摩区青少年指導員だより 2018年1月1日

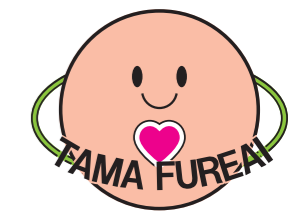
第50号

## いい思い出を 家族や友達と

青少年指導員は、**地域の子どもの健全育成・非行防止**を目的として、**パトロール活動**をはじめ、様々な**イベント**や**スポーツ・文化活動**の主催・協力をしています。多摩区では約80名が、神奈川県知事と川崎市長から委嘱を受けて活動しています。

多摩区青少年指導員

検索



## お知らせ

※問合せは、多摩区役所地域振興課まで

### 第7回 多摩・麻生地区 中学生バスケットボール大会

3月 3日(土)

会場:川崎市多摩スポーツセンター  
予選を勝ち抜いた中学1年生の大会です。  
青少年指導員が主催・運営しています。



### 第5回 多摩区スポーツフェスタ

3月11日(日)

会場:川崎市多摩スポーツセンター  
子どもから年配の方まで様々なスポーツが体験できます。  
青少年指導員も運営に参加しています。



## 第15回 ふれあいミュージックフェスタ

2017年9月30日(土) 多摩市民館大ホールにて開催

このイベントは、生田地区の青少年指導員が運営し、地域の方々が出演する手作りのイベントです。おかげさまで今回で記念すべき15回目を迎えることができ、明治大学のウィンドオーケストラが特別参加をしました。小学生・中学生・PTAによるコーラス・吹奏楽・太鼓の演奏を通じて、学校や世代を越えたふれあい、親子のふれあい、そんな心を通わせ合えるひと時を皆で過ごすことができました。来場者は年々増え、1278人という盛況ぶりでした。



【編集委員】 上野裕史(宿河原町会)、若林新一(登戸新町町内会)、石井一義(中野島町会)、山本ゆかり(中野島多摩川自治会)、渡辺博(明王町会)、小林智子(生田団地自治会)、井上美和子(五反田自治会)、戸塚くみ子(葉月町会)

【発行】 多摩区青少年指導員連絡協議会 (事務局) 多摩区役所地域振興課 (TEL) 044-935-3134 (メール) 71tisin@city.kawasaki.jp



# ホットスポットパトロール

## 「ホットスポット」とは!?

### 「誰もが入りやすく」+「誰からも見えにくい」場所です!

こうした「ホットスポット」は犯罪が起こりやすい場所です。犯罪を起こす「人」ではなく、**犯罪を犯しやすい条件が揃っている「場所」に注目**します。「人」を外見で判断することは難しいですが、危険そうな「場所」を判断できれば、対策がしやすくなります。**普段からこうした「ホットスポット」がないかパトロールなどで意識しておくこと**が、自分や家族、地域の人たちの安全を守るために有効といえます。

## ●「誰もが入りやすく」+「誰からも見えにくい」場所とは 出典「ふじさわ防犯ハンドブック」より



① 塀に囲まれているような場所  
周囲からの視線が遮られるため見えにくく、犯罪が起きやすい場所です。



② 人の視線がない場所  
一見、見通しがよくても、視線そのものが無いので見られにくく、犯罪が起きやすい場所です。



③ 落書きやごみが放置されている場所  
落書きやごみ等が放置されている場所は、地域の関心が低く、犯罪が起きやすい場所と言えます。



④ 不特定多数の人が集まる場所  
多くの人が集まり、お互いの注意力が散漫になるため、見られにくく、犯罪が起きやすい場所です。

## ●他にもこういう場所に気をつけましょう!



駐車場  
車の陰は大丈夫?不審者が紛れていることも!

公衆トイレ  
子どもがひとりの時に狙われやすい!

空き家や雑草放置の空き地  
人の目が行き届いていないことが明らか!

# 地域でのパトロール取り組み事例 ~中野島班の紹介~

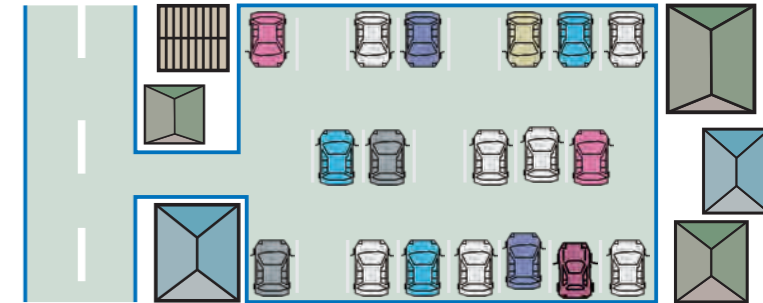
中野島班は現在7名で、小学生の子どもがいるメンバーなど比較的若く、仕事をしながら、できる範囲で活動しています。

月2回のパトロールを中心としていますが、中野島音楽祭での警備のほか、駅前や中野島中学校の文化祭で青少年指導員の活動をPRしたり、お祭りや盆踊りなどは小学校などのPTAと協力した合同パトロールも行っています。

今年からパトロールを工夫し、町内を3つにエリアを分けて、徒歩で、狭い道や“入りやすく見えにくい”ホットスポットを重点的にパトロールしています。

活動時には白いジャンパーと帽子をかぶっていますので、見かけたらぜひ声をかけてください。

引き続き、町会などと連携し、地域全体で青少年の安全を守っていきます。これからもよろしくお願いします。



入口が狭くて奥が広い駐車場・・・  
関係ないクルマや人がいたら、キミは気がつくかな?

## ~危険から身を守る合言葉~ 「いかのおすし」

- **い**か ない…………… 不審な人や知らない人などについて行かないで!
- **の**ら ない…………… 送ってあげるよと誘われても怪しい車に乗らないで!
- **お**おごえをだす… キケンを感じたら大声出して近くの人に助けを呼ぼう!
- **す**ぐにげる…………… キケンを感じたら安全な所にすぐ逃げよう!
- **し**らせる…………… 親や学校の先生・おまわりさんに知らせよう!



## パトロール委員長より よねやまぶんじ ~米山文治さん 生田南班(長沢自治会)~

昨今、子どもたちが犠牲となる痛ましい事件は後を絶たず、親も学校も地域も皆が力を合わせて、大切な子どもたちを守っていかなければなりません。私たち青少年指導員は、そのために地域間や各方面と連携・協力して、ホットスポットや子どもたちを取り巻く課題といった情報を共有しながら、これからも愛のパトロールや地域の見守りに尽くしていきたいと願っています。

